

報道関係各位



動物園なのに海！？



特別展「海とサルの交わる場所」 7 月 19 日(土)にオープン！

「海の日」目前の 7 月 19 日(土)に、特別展「海とサルの交わる場所」がオープンします。
当園で「海」を主題とした特別展をおこなうのは初めてのこと。ビジターセンター内には生きた魚類やカニなどを
展示する水槽も登場します。前日に内覧会をおこないます。ぜひ貴メディアにてご紹介ください。

■展示概要

会期:2025 年 7 月 19 日(土)～11 月 30 日(日)
場所:ビジターセンター内 特別展示室 (入園料のみで観覧可)
主催:公益財団法人日本モンキーセンター
特別協力:船の科学館「海の学びミュージアムサポート」
協力:野外民族博物館リトルワールド

主な展示物:

- ・飼育員や学芸員(10 名以上!)が自ら取材した海辺のサルの写真や動画
- ・カニクイザルが食べるカニや貝類などの生体展示水槽(3 本)
- ・海を越え進化した霊長類の剥製標本(10 点前後)
- ・リトルワールドからやってきた釣針や銚などの民俗資料や船模型(9 点)



■関連イベント

夏期間中に、以下の 2 つの関連イベントを開催します。

トークイベント 「ココリコ田中と学ぼう！サルと海のふしぎな関係」 日時:8/17(日) 10:30～12:00 ココリコ田中さんと下村園長のスペシャルトーク！ 定員 100 名。要事前予約。	ミュージアムトーク ライト Ver. 「私が見た海とサル」 日時:8/9(土)～16(土) 11:00～11:30 この特別展のために生息地を取材したスタッフ が、日替わりでお話します
---	--

■内覧会のご案内

オープン前日に、以下のとおり内覧会を開催します。詳細は「別紙2」をご参照ください。

日時:7 月 18 日(金) 11:00～12:00(第 1 部) 16:00～17:00(第 2 部)

内容:ごあいさつ(園長)、主旨説明(担当学芸員)、会場案内、質疑応答等

※第 1 部、第 2 部ともに友の会会員を招待します。観覧風景撮影やインタビューも可能です。

■本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人日本モンキーセンター 〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林 26

TEL:0568-61-2327 FAX:0568-62-6823 メール:info@j-monkey.jp

問合せ先:赤見、高野、新宅(特別展担当) 綿貫、江藤、田中(学術部企画広報課)

別紙1 特別展「海とサルの交わるところ」概要

森林を主な進化の舞台としてきた霊長類(サルのなかま)にとって、海とのつながりはあまり深くはないように思われます。しかし約 500 種にも多様化した霊長類の中には、海を上手に利用してくらしている種もいます。さらに、霊長類の多様化にとって海は欠かせないものでした。

この特別展では、海辺でくらすこともあるニホンザルやカニクイザルと海との関わりを紹介するとともに、中南米やマダガスカルなどへ海を越えて分布を広げた霊長類たちの適応放散にも目を向けます。そして私たちヒトは、広大な海を越え、最も積極的に海を利用してきた霊長類だと言えるでしょう。特別展の最後には、海を越え海を利用してきた私たちのルーツにも思いを馳せてみましょう。

会期:2025 年 7 月 19 日(土)～11 月 30 日(日)

場所:ビジターセンター内 特別展示室

主催:公益財団法人日本モンキーセンター

特別協力:船の科学館「海の学び ミュージアムサポート」

協力:野外民族博物館リトルワールド

内容:以下の 4 つのコーナーで構成します



第 1 章:海とニホンザル

四方を海に囲まれた日本には、日本固有種であるニホンザルが生息しています。中でも幸島(宮崎県)や金華山(宮城県)など、島に生息するニホンザルは群れの動向を追いやすく、恰好の調査対象となってきました。ここでは本特別展の導入として、海辺の調査地で観察されてきたニホンザルと海の関係を見てみましょう。

主な展示物:ニホンザル調査地マップ、10 名以上のスタッフが自ら取材した海辺のサルの写真や動画など

第 2 章:海と世界のサル

世界に目を向ければ、ニホンザルよりももっと海を積極的に利用しているサルもいます。泳いだり道具を使ったりして海産物を食べるカニクイザルやオマキザルなど、海と世界のサルの関係を見てみましょう。

主な展示物:カニクイザルが食べるカニや貝類などの生体展示水槽(3 本)、カニクイザル、テングザル、オマキザルのなかまの海産物利用の研究紹介、RSPO 認証の紹介など



第 3 章:海を渡った霊長類たち

もっとも古い時代の霊長類の化石はおもに北半球から発見されています。北半球から分布を広げた霊長類は、中南米やマダガスカルのように大きな海で隔てられた地に渡りました。また、東南アジアではマレー半島だけでなく、多くの島にも霊長類がくらしです。彼らのたどった歴史を見ていきます。

主な展示物:中南米やマダガスカルの霊長類剥製など



第 4 章:人類進化と海

さまざまな霊長類と海との関係を見てきましたが、ヒトほど海を利用する霊長類はいないでしょう。特別展の最後には人類進化の視点から、人類の渡海(と海産物利用)について紹介します。

主な展示物:ホモ属の化石人類のレプリカ標本、リトルワールドからやってきた民俗資料など



別紙2 内覧会のご案内

特別展 内覧会のご案内

日程:7 月 18 日(金) ※特別展オープン前日の休園日です

時間: 第 1 部 11:00～12:00 第 2 部 16:00～17:00

内容:

- ・ごあいさつ(園長 下村実) 約 5 分
- ・主旨説明(主担当学芸員 赤見理恵) 約 10 分
- ・会場案内(園長、各担当学芸員が展示解説いたします) 約 30 分
- ・会場撮影、インタビュー対応等 約 15 分

※第 1 部、第 2 部ともに、マスコミ関係者の方以外に、事前募集した日本モンキーセンター友の会の会員(各部先着 20 名まで;募集方法は別途アナウンスします)および博物館・動物園等の関係者も招待します。参加者による観覧風景の撮影やインタビューも可能です。

※上記の時間以外での取材や中継などをご希望の場合は、個別にご相談ください。

※当日は休園日のため路線バスが運行しておりません。タクシー等をご利用ください。

内覧会 参加申込書 (博物館・マスコミ関係者用)

以下にご記入のうえ、7 月 17 日(木)までに FAX やメール、お電話にてお申込みください。

FAX:0568-62-6823 メール:info@j-monkey.jp 電話:0568-61-2327

参加する時間	第 1 部 11:00～12:00 ・ 第 2 部 16:00～17:00 ※○をつけてください
御社名	
番組名や媒体名	
ご担当者名	
参加人数	
ご連絡先	
素材提供希望有無	有 ・ 無 ※ポスター画像や主な展示物の画像をデータにて提供いたします
ご要望等	